

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	みらいデイサービス あすなるクラブ本庄		
○保護者評価実施期間	令和8年1月11日		～ 令和8年1月30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	27名	(回答者数) 24名
○従業者評価実施期間	令和8年1月20日		～ 令和8年1月27日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数) 7名
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年3月2日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員間で支援の気づきであったり、支援以外の事でもコミュニケーションが取れる機会を作っている。	職員の様子を見ながら、声をかけたり体調面に問題ないか、状況を把握していきながら働きやすい環境を整えている。	新しい職員が言いやすい環境を整えるため、職員が何を考え行動しているのかを把握しやすいよう、一人ひとりにあった伝え方を意識するようにしている。
2	学習スペースと遊び場が分かれている為、区切りをつけやすい。	学習中は集中が出来るよう、仕切りを使い個別の空間を作れるようにしている。	より集中が増しやすいか凶を整えられるよう、スタッフ間でより良い点を探していく
3	長期休暇や土曜日には外出活動を取り入れている。	外出前には、公共の場でのルールやマナーなどのお約束をお伝えしている。安心して楽しめるように、事前予告やスケジュールも用いて活動に取り組んでいる。怪我なく安全に取り組めるように、個々の課題や特性に合わせて外出先を決定している。	自立や社会性の向上に繋げていく為にも、外出先や体験の選択肢を増やしていく。 得意なことはより高度に、苦手なこともスモールステップで取り組めるように、成功体験や達成感に繋げていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	作業療法士や言語聴覚士等の専門職がない。	児童の課題を、作業や言語の視点から見る事が出来ていない。	各個人で学習し、専門職とまではいかないが、放デイスタッフとして児童の支援がマンネリ化するのではなく、常に変化しながら行うようにしていく。
2	送迎範囲が限られている。	送迎可能な職員数や車両台数が限られているため、遠方へのルートの確保が難しい。	送迎ルートの最適化やグループごとのルート設定を行い、移動時間を短縮して対応可能な範囲を拡大する。
3	日曜祝日の営業をしていない。	日曜祝日に勤務可能な職員の確保が難しい。	人員確保のため、積極的な求人活動や広報活動を行う。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 あすなろクラブ本庄

公表日 令和8年4月1日

利用児童数 27

回収数 24

	チェック項目	回答				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	19	2		3	・勉強、遊び、休憩と分けてある。	・引き続き子どもたちが過ごしやすい環境作りを行っています。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	17	3		4	・子どもの対応に人手がいるため、いつも有難く思っています。	・安全に見守れるよう、引き続き行ってまいります。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	19	2		3		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	22	1		1		
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	21	3				
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	21	2		1		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	23	1				
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	20	3		1		
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	19	4		1	・子どもの様子によって、支援方法を変更してもらえると助かる。	・より良い支援が出来るよう、職員で考えていきます。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	18	3		3	・長期休みはイベント、お出かけも色々と考えてある。 ・車内で使うグッズを新調していたりする。 ・特性に応じた活動内容の記録があればいいと思う。	・個々のペースや特性に合わせて活動の選択肢を準備していきます。固定化されない活動プログラムを提供します。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	6	1	3	14	・無いが必要ないと思う	・交流の機会は少ないですが、今後もイベント等を通して検討していきます。
保護者 への 説明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	23	1				・契約時にお伝えしておりますが、今後も丁寧にお伝えしてまいります。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	21	2		1		・今後も個別支援計画書を用いて丁寧に説明をさせていただきます。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	13		2	9		・適時、児童の様子等を共有させて頂いていますが、必要に応じて機会を設けていきます。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	22	2			・送迎時などに相談をしている。 ・アドバイスをくれる。	・困りごと等があれば、引き続きお答えさせていただきます。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	18	4		2		・引き続き、ご相談等あれば対応を行います。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	22	2			・職員さんによって、差があるように感じる事が近年は見られる。	・職員さんによっての差をなくす為、教育、指導を行っています。
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。	4	1	2	17		・開催について検討してまいります。
19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	17	2		5		・適時窓口として対応をさせて頂いております。市や県の方にも窓口がある旨を重要事項説明書にて契約時に説明させて頂いております。	

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	23	1		・LINEでのやりとりが出来るようになり便利になった。返信も早いです。	・引き続き連絡手段として使用を行い、素早いご連絡を行っています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	22		2	・あすなる通信やInstagram等で発信されている。	・イベントやご様子に関して、引き続きSNS等を使い発信を行っています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	23	1			・個人情報は責任を持って管理させていただきます。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	21		3		・策定したマニュアルに沿って、定期的に研修や訓練を実施しています。今後も連絡帳等で周知していきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	12		12		・年間計画に沿って定期的に非常災害を想定した訓練を実施しております。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	22	1	1		・定期的に安全対策訓練を実施し、安全の確保に努めています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	21	1	2		・事故や怪我等があれば、速やかに適切な処置、保護者様へご連絡致します。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	24				
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	24			・とても楽しみに通っています。	・通所が楽しみとなるような活動を提供してまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	22	2		・小学校1年生の時から、長年利用させていただきありがとうございます。	・安心してご利用できるよう、工夫しながら支援を行っています。

公表 事業所における自己評価結果

事業所名	あすなろクラブ本店	公表日	令和4年 4月 1日			
評価項目	チェック項目	はい	いいえ	実施しているが 不足している点	確認が必要な点	
環境・施設整備	1	利用者が快適な接客等のスペースとの確保が図られているか。	?			
	2	利用者がくつろげる状態等に対して、職員が配慮はできているか。	?			
	3	生活空間は、くつろぎやすさや機能化された空間になっているか。また、事業所の設備は、職員の対応に、パソコンやタブレット端末、無線LAN、無線LANの設備が整っているか。	?			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる状態になっているか。また、くつろぎの設備が整っているか。	?			
	5	必要に応じて、くつろぎの設備や照明や空調を使用することが図られているか。	?			
業務改善	6	業務の効率化を図るためのPCソフトウェア（記録ソフト）に、広く職員が活用しているか。	?			
	7	業務改善の推進として、業務改善の推進や実施する機会を設けており、その推進を職員が促しているか。	?			
	8	職員の業務改善を推進する機会を設けており、その推進を職員が促しているか。	?			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	?			
	10	職員の業務の向上を図るために、研修を実施する機会や法人内で研修を実施する機会が確保されているか。	?			
	11	適切な支援プログラムが作成、公表されているか。	?			
	12	この事業所においてアセスメントを適切に行い、この事業所のニーズや課題を把握し、公表し、支援等サービスに計画を作成しているか。	?			
	13	支援等サービスに計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者が中心となり、この事業所のニーズや課題を把握し、公表し、支援等サービスの計画を作成しているか。	?			
	14	支援等サービスに計画が職員に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	?			
	15	この事業所のニーズや課題を把握し、公表し、支援等サービスを計画し、公表し、支援等サービスに計画を作成し、公表し、支援等サービスに計画を作成しているか。	?			
適切な支援の実現	16	支援等サービスに計画には、支援等サービスガイドラインの「支援等サービスに計画を作成する際の留意点」の「本人の意見」「本人の意向」「本人の希望」が反映されているか。また、本人の意向も尊重しながら、この事業所の必要に応じて計画が策定され、その上で、具体的な支援が実施されているか。	?			
	17	支援プログラムの内容をチームで行っているか。	?			
	18	支援プログラムが変更されないよう工夫しているか。	?			
	19	この事業所において、職員と支援者との役割分担が明確に図られて支援等サービスに計画を作成し、実施されているか。	?			
	20	支援等サービスに計画は職員間で必ず共有を行い、その役割分担の内容や役割分担について確認し、チームで連携して実施を行っているか。	?			
	21	支援等サービスに計画は、職員間で必ず共有を行い、その役割分担の内容や役割分担について確認し、チームで連携して実施を行っているか。	?			
	22	日々の支援に際して役割分担とチームを連携し、支援の促進・改善につなげられているか。	?			
	23	定期的にモニタリングを行い、支援等サービスに計画の進捗の把握を確認し、必要に応じて修正を行っているか。	?			
	24	支援等サービスに計画の「4つの基本原則」を職員が共有し、実施されているか。	?			
	25	この事業所が実施している支援の工夫がされている等、自己決定する機会を確保しているか。	?			
関係機関との連携	26	児童発達支援事業所のサービス提供計画や関係機関との連携に、その事業所のニーズや課題が反映されているか。	?			
	27	地域の保健、医療（生活支援や介護保険等）、障害福祉、教育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制が整っているか。	?			
	28	学校との連携関係（特別支援、行事予定等の交換、この事業所の職員が学校へ出張し、出張支援（出張支援、トランスファー支援）を実施しているか。	?			
	29	国等に利用している支援サービス等、認定こども園、児童発達支援事業所等との連携や関係機関との連携が図られているか。	?			
	30	学校を卒業し、支援等サービスに計画が卒業後サービスに計画が移行する旨、それまでの支援内容の継続を提供しているか。	?			
	31	地域の関係機関と連携センターとの連携関係、必要に応じてサービス提供計画や関係機関との連携が図られているか。	?			
	32	支援等サービスに計画が関係機関との連携、地域の他のこども園と連携する機会があるか。	?			公費の確保については検討している。
	33	「自立支援」協議の等々関係機関に参加しているか。	?			
	34	国等のこども園との連携関係が図られているか。この事業所の状況や課題について関係機関と連携しているか。	?			
	35	事業所の対応に合わせた多職種連携から、関係機関と連携プログラム（ヘルプデスクトレーニング等）や関係機関との連携関係や関係機関連携を行っているか。	?			
関係機関との連携	36	連携関係、支援プログラム、関係機関について丁寧な説明を行っているか。	?			
	37	支援等サービスに計画を作成する際には、この事業所のニーズや課題を把握し、公表し、支援等サービスを計画し、公表し、支援等サービスに計画を作成しているか。	?			
	38	「支援等サービスに計画」を公表しながら関係機関の職員を行い、関係機関から関係機関サービスに計画の連携が図られているか。	?			
	39	関係機関からのニーズや課題を把握し、公表し、支援等サービスを計画し、公表し、支援等サービスに計画を作成しているか。	?			
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催することにより、保護者会等と交流する機会を設ける等の実施しているか。また、そのような機会を通じて関係機関との連携が図られているか。	?			関係、関係機関としている。必要に応じて関係機関としている。
	41	この事業所が関係機関との関係について、関係機関と連携しているか。	?			
	42	定期的に連絡を行っていることや、関係機関と連携することにより、定期的に連絡を行っているか。	?			
	43	個人情報を関係機関に十分提供しているか。	?			
	44	関係のあるこども園や関係機関との関係が関係機関とのための配慮をされているか。	?			
	45	関係機関に対して関係機関を支援する等、地域に開かれた事業運営を行っているか。	?			関係事業所の職員が関係機関にこども園内の業務の状況や関係機関を支援している。必要に応じて関係機関を支援している。
関係機関との連携	46	関係機関と連携して関係機関を支援する等、地域に開かれた事業運営を行っているか。	?			
	47	関係機関と連携して関係機関を支援する等、地域に開かれた事業運営を行っているか。	?			
	48	関係機関と連携して関係機関を支援する等、地域に開かれた事業運営を行っているか。	?			
	49	関係機関と連携して関係機関を支援する等、地域に開かれた事業運営を行っているか。	?			
	50	安全対策を推進し、安全管理の必要は関係機関、その他の関係機関も推進し、安全管理の必要は関係機関も推進しているか。	?			
	51	この事業所の関係機関について、関係機関との関係が図られている。安全対策に備える関係機関について、関係機関も実施しているか。	?			
	52	ヒヤリハットを関係機関で共有し、再発防止に向けた取り組みが実施されているか。	?			
	53	関係機関を支援する。関係機関の業務を支援する等、関係機関を支援しているか。	?			
	54	この事業所の関係機関について、関係機関との関係が図られている。関係機関との関係が図られている。関係機関との関係が図られている。関係機関との関係が図られている。	?			